

各位

株式会社富山第一銀行

株式会社フェイスとの
「ファースト・ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の契約を締結

株式会社富山第一銀行（頭取 野村 充）は、株式会社フェイス（代表取締役 前田 保男）を評価対象とした「ファースト・ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の契約を締結いたしましたのでお知らせします。

本サービスを通じて、取引先の企業活動における環境・社会・経済の3つの側面に対して、インパクトを包括的に特定・分析し、ポジティブインパクトが期待できる活動と、ネガティブインパクトを低減する活動を支援いたします。

今後も、お客さまに「寄り添う」銀行として、持続可能な社会の実現に向けた企業活動を通じたSDGsの達成に寄与することで、さらなる信認につなげます。

記

1. 商品概要

本商品は、企業活動が経済・環境・社会に与えるポジティブ並びにネガティブな影響をポジティブインパクト金融原則に基づき特定し、ポジティブインパクト（プラスの影響）を拡大、ネガティブインパクト（マイナスの影響）を緩和することでSDGs達成を目指すファイナンスの取組です。当行は、インパクトに対する企業活動の影響・取組を包括的に分析・評価を行います。これらのインパクトに対するKPI（重要業績評価指標）についてお客さまとともに設定し、達成状況や取組状況について、定期的にモニタリングし、達成に向けて支援を行ってまいります。客観性を保つため当行が実施した評価について株式会社格付投資情報センターより第三者意見を取得しています。

2. 融資概要

契約締結日	2023年8月10日
借入人	株式会社フェイス
融資金額	1億円
資金使途	運転資金
モニタリング期間	7年

※株式会社格付投資情報センター（R&I）のセカンドオピニオンは、下記URLをご参照ください。
<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

3. 評価企業概要 株式会社フェイス

代表者	代表取締役 前田 保男
本社所在地	富山県射水市浄土寺1680
事業内容	一般貨物自動車運送事業 建設業 宅地建物取引業 労働者派遣事業 食品製造業 食品等販売業
設立年月日	1980年1月

4. SDGs達成に向けた取組事例（詳細は評価書をご参照ください）

取組内容	地域に必要とされる、安心・安全な災害時の備え
インパクトの種類	社会面におけるポジティブ・インパクトの拡大
インパクト・カテゴリ	「食糧」「健康・衛生」
関連SDGs	
対応方針	非常食・保存食としての「パンだ缶」供給拡大による災害時の備えの促進
毎年モニタリングする目標とKPI	「パンだ缶」の販売数量 前年比+10.0%（2023年～2033年毎年）



株式会社富山第一銀行
 高岡副支店長 広野 茂則（左）
 高岡支店 嶋 謙太郎（右）

株式会社 フェイス
 代表取締役 前田 保男氏（中央左）
 専務取締役 愛宕 昌晴氏（中央右）

【本件に関する問い合わせ先】

法人事業部：中山
 TEL 076-461-3871

ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書

評価対象企業：株式会社フェイス



2023年8月10日

株式会社 富山第一銀行

1.	はじめに	2
2.	会社概要	3
	(1) 会社概要	
	(2) 沿革	
	(3) 経営理念	
	(4) 組織図	
3.	事業概要	6
	(1) 企画開発事業部	
	(2) エネルギー事業部	
	(3) 物流事業部	
	(4) 建設事業部	
4.	職場環境	10
	(1) 次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画	
	(2) 高齢者の再雇用	
	(3) 障害者雇用の取組み	
	(4) 資格取得支援	
5.	SDGs宣言	12
6.	インパクトの特定	13
	(1) インパクトレーダーによるマッピング	
	(2) インパクトカテゴリーに対応するSDGsのゴール	
	(3) 日本におけるインパクトニーズの確認	
	(4) 富山県の政策・戦略の確認 ～富山未来創生戦略との確認～	
	(5) インパクトの特定	
	(6) 特定したインパクトと富山第一銀行との方向性の確認	
7.	KPIの設定	23
8.	管理体制とモニタリング	24
	(1) インパクトの管理体制	
	(2) モニタリング方法	

1. はじめに

株式会社富山第一銀行は、株式会社フェイスに対してファースト・ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、ファーストP I F）を実施するにあたって、同社の事業活動が、環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブな影響及びネガティブな影響）を分析・評価した。

分析・評価にあたっては、株式会社格付投資情報センターの協力を得て、国連環境計画金融イニシアチブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」およびESG金融ハイレベル・パネル設置要領第2項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的な考え方」に則った上で、株式会社フェイスの事業活動における包括的なインパクトを分析した。

株式会社富山第一銀行は、本評価書で特定されたポジティブ・インパクトの拡大とネガティブ・インパクトの緩和に向けた取組を支援するため、株式会社フェイスに対し、ポジティブ・インパクト・ファイナンスを実行する。

資金調達者の名称	株式会社フェイス
所在地	富山県射水市浄土寺1680
従業員数	67名（2023年6月30日時点）
事業内容	一般貨物自動車運送事業 建設業 宅地建物取引業 食品製造業 食品等販売業
調達金額	100,000,000円
調達形態	証書貸付金
資金使途	運転資金
契約期間（モニタリング期間）	2023年8月10日～2030年7月23日

2. 会社概要

(1) 会社概要

社名	株式会社フェイス	
代表者	代表取締役 前田 保男	
本社	〒939-0321 富山県射水市浄土寺1680	
設立年月日	1989年9月19日	
資本金	19,000千円	
事業内容	一般貨物自動車運送事業 建設業 宅地建物取引業 労働者派遣事業 食品製造業 食品等販売業	
売上高	1,418百万円 (2022年12月期)	
従業員	67名(2023年6月30日時点)	
車両台数	67台 (冷蔵冷凍車、パン、タンクローリー)	
免許	一般貨物自動車取扱業	許可 中運自貨二第1195号
	第一種利用運送事業	許可 中運自貨二第1195号
	一般貨物自動車運送業	認可 富運輸第239号
	一般建設業	許可 富山県知事 許可(般-3)第13081号
	宅地建物取引業	免許 富山県知事(6)第2426号
	労働者派遣業	許可 派16-300217
	有料紹介事業	許可 16-ユ-010019
	酒類販売業免許	
	産業廃棄物収集運搬業許可	許可番号 01604231350
古物商許可	第 501250000454 号	
営業所・工場	富山東営業所	〒931-8423 富山県富山市町袋310
	新川営業所	〒937-0011 富山県魚津市木下新255-1
	氷見営業所	〒935-0031 富山県氷見市柳田4
	八塚パン工場	〒939-0275 富山県射水市八塚23-40

2. 会社概要

(2) 沿革

年月	概要
昭和55年1月	前田商事（個人）として創業
平成元年9月	資本金800万円にて有限会社フェイス設立（特定貨物運送事業許可）
	本社及び小杉営業所開設
平成4年11月	資本金1,600万円に増資
平成5年4月	株式会社に組織変更（一般貨物運送事業許可）
平成5年5月	資本金1,900万円に増資
平成8年6月	住宅リフォーム事業開始
平成8年10月	利用運送事業経営許可
平成9年12月	新川営業所開設
平成10年7月	宅地建物取引業開業
平成10年11月	新庄事業所開設
平成12年1月	富山東営業所開設（新庄事業所移転による名称変更）
平成13年5月	建設業許可
平成13年8月	特定労働者派遣事業許可
平成15年6月	氷見営業所開設
平成30年11月	労働者派遣事業許可
令和2年7月	酒類販売業免許
令和4年11月	産業廃棄物収集運搬業許可
令和4年11月	古物商許可

2. 会社概要

(3) 経営理念

経営理念

私たちはお客様の多種多様なニーズにお応えすると共に
地域社会の文化、生活、福祉の向上に貢献できる
健全なる総合サービス業を目指します。

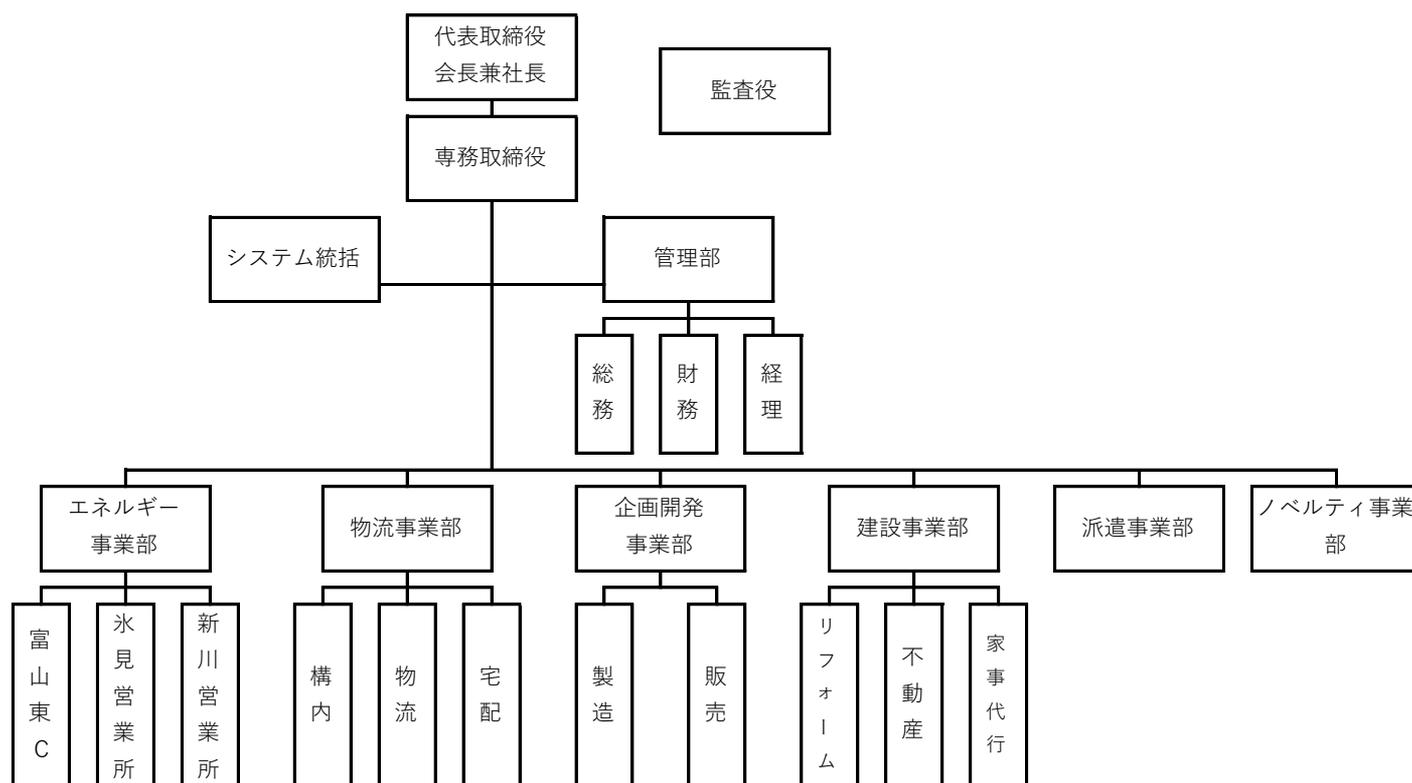
社是

和親共栄
礼節謙讓
自利利他

社訓

万物への愛
信義誠実
創意と熱意
自己の向上

(4) 組織図

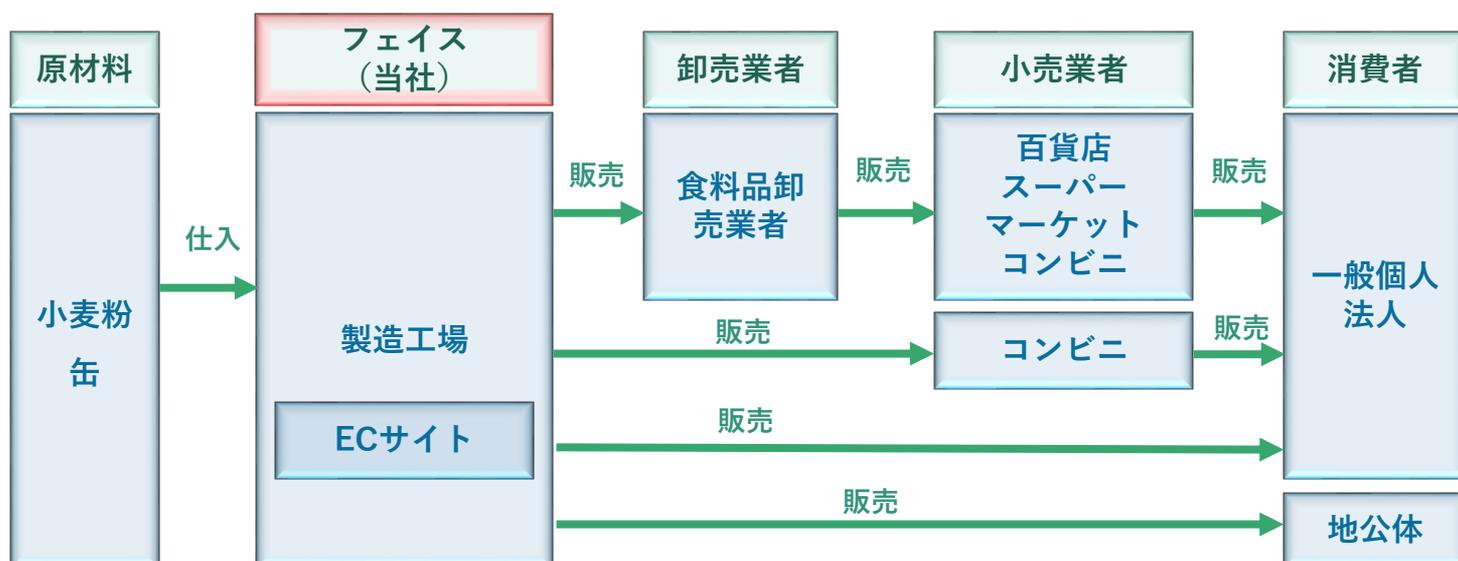


3. 事業内容

(1) 企画開発事業部

- ◆ 非常食・保存食として5年間の長期保存可能なエッグフリーの缶詰パンである「パンだ缶」を製造、販売している。非常食・保存食として実用性が高く、また愛嬌のあるパンダをパッケージとし、「部屋に飾れる備蓄」をキャッチフレーズに、ギフト商品として利用されている。
- ◆ 富山県射水市の自社工場にて、非常食としての長期保存の機能を持ちながら、その味についても元3つ星レストラン（ポール・ボキューズ）店長の中川一巳先生の監修のもと、おいしさにこだわり抜いている。
- ◆ 「パンだ缶」の製造は、焼いたパンを缶に入れるのではなく、発酵から焼成までをすべて缶の中で行うことで、衛生面でも安心・安全な商品として利用が可能である。更なる品質向上に向けて、幾度にもわたる外部研究所の検査と自社検査を経て、2022年7月からはそれまで3年であった賞味期限を5年と変更することに成功した。
- ◆ 販売先は、商社を経由して、大手スーパーマーケット、百貨店などで販売されている。また各種ECサイトでの取り扱いもある。
- ◆ 販売数量は、直近2022年度の17万6千個と右肩上がり販売数量を増加させてきた。今後は、大手雑貨販売店への販売や防災業者へのカタログ展開、輸出案件の取り扱い増加により海外販売を強化し、5年後の2027年には36万個の販売を計画しており、当社の主力事業として拡大させていく方針である。

バリューチェーン



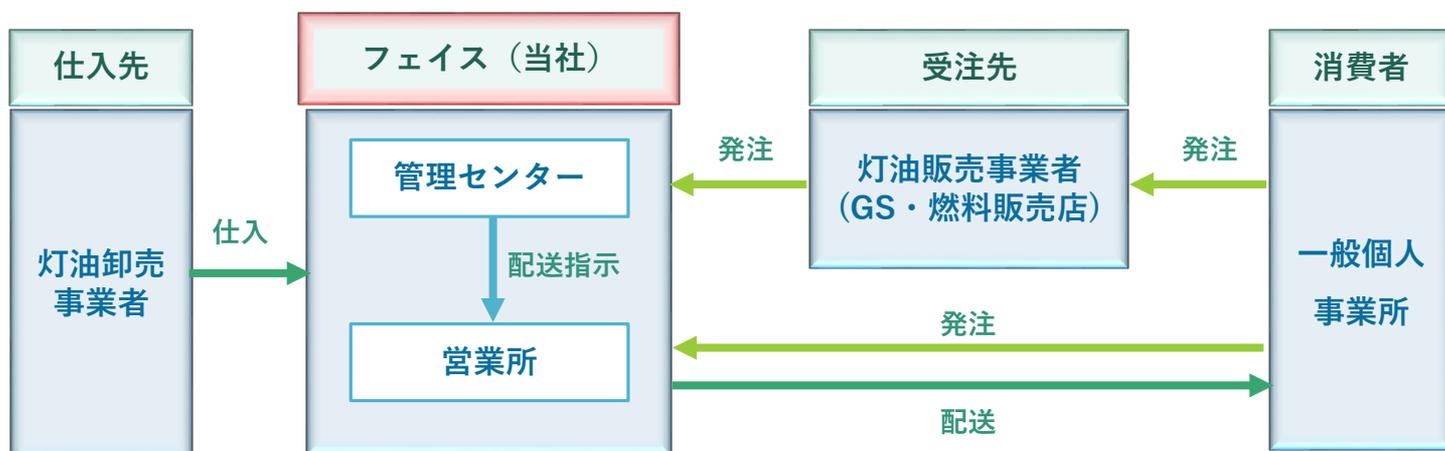
- 防災備蓄対応商品 賞味期限5年
- ハラール認証済み
- エッグフリー商品（卵不使用商品）
- 富山県射水市ふるさと納税返礼品採用商品
- 防衛省共済組合あっせん契約商品
- SDGs対応商品

3. 事業内容

(2) エネルギー事業部

- ◆ エネルギー事業部では、地域のガソリンスタンドや農協などの灯油販売事業者からの受注により、受注先の顧客に対して当社の車両により灯油の共同配送を行う。
- ◆ 県内4か所の営業所から29台のタンクローリーにより灯油配送をしており、富山県内全域を営業エリアとし、24時間注文対応、翌日配送を提供している。またタンクローリーの車両入替え発生時には、環境性能に優れた低公害車の導入を順次行っている。
- ◆ 当社独自の管理システムにより、灯油配送センターにて灯油配送の受注から配送、回収までを一括で管理する。
- ◆ また灯油配送のみならず、ホームタンクの販売、設置、点検、洗浄も行っている。
- ◆ 灯油配送事業には、人的資源の確保、継続的な設備投資、安定供給を行うための商品在庫確保が必要な為、小規模ガソリンスタンド等の事業者での事業継続は困難となってきた。
- ◆ 当社では、上記事業者からの灯油配送代行の要請に応じる形で、各事業者の顧客に灯油の共同配送を行っている。共同配送によって配送効率を高め、車両の使用頻度を抑えることで燃料消費、温室効果ガスの発生を低減させる。

バリューチェーン



タンクローリー



タンク洗浄用車両



タンク洗浄作業

3. 事業内容

(3) 物流事業部

- ◆ 物流事業部では、当社元請の場合、物流倉庫に入荷された食料品を中心とした商品を、当社にて一時保管・仕分し、店舗別に商品配送を行う。元請物流業者の下請けの場合、元請業者倉庫内で出荷作業を行い、当社の車両にてスーパーマーケット等の小売店舗に納品される。
- ◆ 輸送用車両として22台を保有し、車両入替え発生時には環境性能に優れた低公害車の導入を順次行っている。
- ◆ 22台の車両には全て「事故対応サポート」「安全運転のサポート機能」「運転力のデータ見える化」の3つの機能を備えたドライブレコーダーを設置している。それにより、交通事故の防止、交通事故発生時の備え、また運転データの優績者には表彰を行うことで、安心・安全な運転に取り組んでいる。

バリューチェーン



輸送用車両



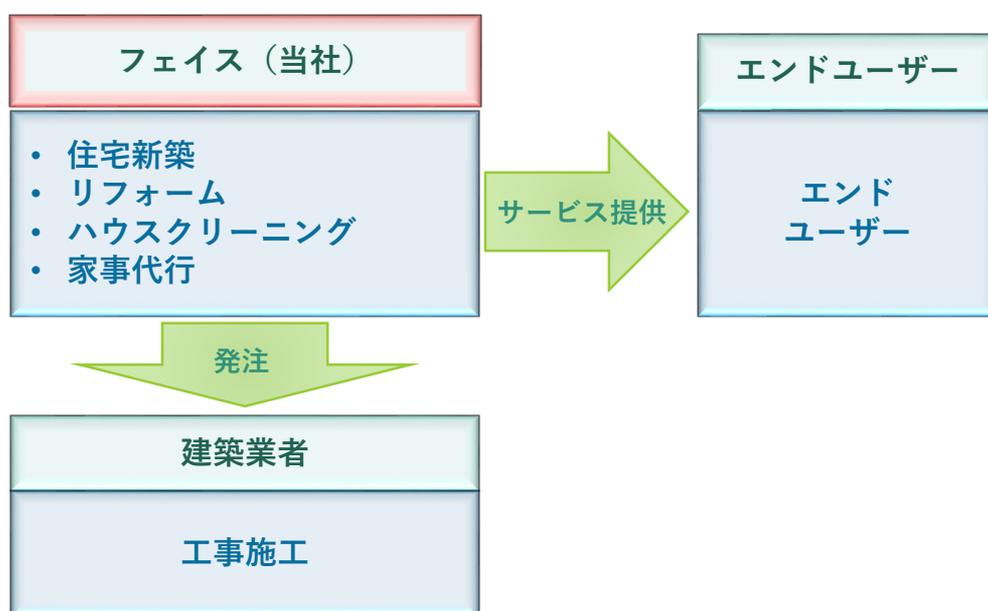
構内作業

3. 事業内容

(4) 建設事業部

- ◆建設事業部では、平成8年の住宅リフォーム事業開始から、住宅の新築・増改築、リフォームを皮切りに、ハウスクリーニング、家事代行など住宅に関することを幅広く事業展開してきた。
- ◆新築事業は、環境に配慮した協力業者に発注し施工をしており、また引き渡し後の定期的な巡回訪問を重要視することで、親子3代が住める家を目指し、高齢化社会に対応した人にやさしく快適な住空間づくりを行う。
- ◆リフォーム事業は、リビングや水まわりのリフォーム、外壁工事、塗装工事、エクステリア工事など年間約700件の実績があり、多くは継続的な取引となっている。
- ◆ハウスクリーニング・家事代行事業は、エアコンクリーニングや草刈り・草むしりなどの建物内外の清掃に加え、家事代行サービス marukaji(まるかじ)として、掃除、洗濯、調理などの家事代行を行う。

バリューチェーン



新築住宅



新築住宅



エアコンクリーニング作業

4. 職場環境

(1) 次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画

当社では令和5年1月13日に、「一般事業主行動計画」を公表し、子育てをしている労働者の職業生活と家庭生活の両立を支援するための雇用環境の整備等に積極的に取り組んでいる。

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画

1. 策定日

令和5年1月13日

2. 計画期間

令和5年3月1日～令和7年2月28日

3. 規程整備の状況

- (1) 有期契約労働者も対象に含めた育児休業制度・・・有
- (2) 有期契約労働者も含めたその他の両立支援制度・・・有

4. 次世代育成支援対策の内容として定めた事項

- (1) 妊娠中の労働者及び子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立等を支援するための雇用環境の整備
 - ① 子どもを育てる労働者が利用できる次のいずれか一つ以上の措置の実施
 - (ア) 三歳以上の子を養育する労働者に対する所定外労働の制限
 - (イ) 三歳以上の子を養育する労働者に対する短時間勤務制度
 - (ウ) フレックスタイム制度
 - (エ) 始業・終業時刻の繰上げ又は繰下げの制度
 - ② 育児・介護休業法に基づく育児休業等、雇用保険法に基づく育児休業給付、労働基準法に基づく産前産後休業など諸制度の周知
 - ③ 出産や子育てによる退職者についての再雇用制度の実施
- (2) 働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備
 - ① 年次有給休暇の取得の促進のための措置の実施

(2) 高齢者の再雇用

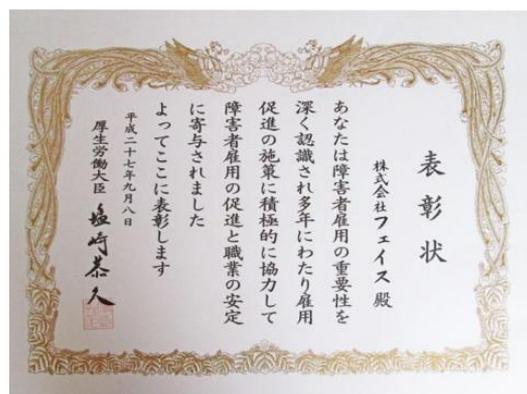
当社は、社員の定年後の延長再雇用に積極的に取り組んでいる。60歳の定年後に再雇用者として現在12名が業務に従事し、物流事業部、エネルギー事業部、企画開発事業部、建設事業部、管理部等各事業部で活躍している。

現在72歳が再雇用者の中では最高齢であり、今後も継続して高齢者雇用に取り組んでいく方針である。

4. 職場環境

(3) 障害者雇用の取組み

当社は、障害者雇用優良事業所として、厚生労働大臣、社団法人富山県雇用開発協会から表彰される等、障害者の採用、雇用環境整備に積極的に取り組む。



平成13年4月入社 of 男性



平成24年4月入社 of 女性

(4) 資格取得支援

当社の事業において、危険物取扱者、運行管理者、大型免許、フォークリフト等各種必要資格が存在する。それら資格取得費用においては、全て会社負担にて対応しており、会社として資格取得支援に取り組んでいる。

5. SDGs宣言



株式会社フェイス SDGs宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取り組みを含む社内外に好循環を生み出す取り組みを推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取り組みおよびその改善を、ここに宣言します。

2023年4月6日

株式会社フェイス 代表取締役 前田 保男

<p style="text-align: center;">人権・労働</p> <p>取組テーマ： 多様性を認め合える会社</p> <p>＜具体的な取組内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性の管理職登用、高齢者の再雇用、障害者雇用、外国人の雇用の拡大を積極的に行ない、社員全員が多様性を認め合える社会の実現の推進に取り組みます。 <p>＜関連のあるゴール＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	<p style="text-align: center;">製品</p> <p>取組テーマ： 災害に備える商品づくり</p> <p>＜具体的な取組内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 美味しさにもこだわったふっくらパンの缶詰「パンだ缶」は、愛嬌のあるパッケージとそのおいしさで、日常生活では心を癒し、災害時は生活を支えます。 <p>＜関連のあるゴール＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p style="text-align: center;">内部管理・組織体制</p> <p>取組テーマ： 100年続く企業を目指して</p> <p>＜具体的な取組内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 末永くお客様のお役に立てる企業・人を目指し、後代に100年続く企業として長期的な視点で事業計画を策定し、持続可能な経営を行います。 <p>＜関連のあるゴール＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p style="text-align: center;">サービス</p> <p>取組テーマ： 役に立つ企業・人</p> <p>＜具体的な取組内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 「お客様のニーズに誠心誠意お応えする」ため、こだわりを叶える家づくり、灯油の24時間注文対応・翌日配送等、お客様に寄り添ったサービスを提供することで地域に必要とされる会社であり続けます。 <p>＜関連のあるゴール＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>



株式会社フェイス

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



6. インパクトの特定

(1) インパクトレーダーによるマッピング

株式会社富山第一銀行は、株式会社フェイスの各事業部門における事業内容やバリューチェーン分析等の結果をもとに、主要・関連業務を特定し、UNEP FIが推奨するインパクトマッピングを実施し、ポジティブインパクト及びネガティブインパクトの分布を調査した。

分布図中の「◆◆」は重要な影響があるカテゴリー、「◆」は影響があるカテゴリーを示しており、当社の事業活動における「◆◆」「◆」の影響を検討する。

■ 企画開発事業部

国際産業標準分類	川上の事業 【1061】 精穀・製粉業		当社の事業 【1071】 パン製品製造業		川下の事業 【4630】 食料品・飲料及びたばこ卸売業	
	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
インパクトカテゴリー						
社会	水					
	食糧	◆◆	◆	◆	◆	
	住居					
	健康・衛生	◆		◆	◆◆	◆
	教育					
	雇用	◆	◆	◆	◆	◆
	エネルギー					
	移動手段					
	情報					
	文化・伝統	◆		◆		
	人格と人の安全保障					
	正義・公正					
	強固な精度・平和・安定					
環境	水(質)		◆	◆		◆
	大気					◆
	土壌					
	生物多様性と生態系サービス					◆
	資源効率・安全性		◆		◆	
	気候		◆		◆	◆
経済	廃棄物		◆◆	◆◆		◆
	包括的で健全な経済	◆		◆		
経済収束						

当社の企画開発事業部における主要な業種について、バリューチェーン分析から、国際産業標準分類に則り、「製穀・製粉業（1061）」「パン製品製造業（1071）」「食料品・飲料及びたばこ卸売業（4630）」を適用した。

インパクトマッピングにおいて特に影響が大きいと考えられるインパクトカテゴリーは、ポジティブでは「食糧」、ネガティブでは「健康・衛生」「廃棄物」が挙げられた。一定の影響があると考えられるインパクトカテゴリーは、ポジティブでは、「健康・衛生」「雇用」「文化・伝統」「包括的で健全な経済」、ネガティブでは、「食糧」「雇用」「水(質)」「大気」「生物多様性と生態系サービス」「資源効率・安全性」「気候」が挙げられた。このうち当社事業と関連性の高いカテゴリーを中心に検討する。

当社の製造する「パンだ缶」は5年間の長期保存可能であり、実用性の高い非常食・保存食として災害発生時の食料供給に備えることが可能である。またエッグフリーの卵アレルギー不使用であり、発酵から焼成までをすべて缶の中で行うことで、製造工程における廃棄物の発生は無く、衛生面でも安心安全な商品として、「食糧」「健康・衛生」についてポジティブ・インパクトの増大、及び「健康・衛生」「廃棄物」についてネガティブインパクトの抑制に貢献している。

「雇用面」についてはP.13に記載の通り。

6. インパクトの特定

■ エネルギー事業部

国際産業標準分類	川上の事業		当社の事業			
	【4661】		【4923】		【4773】	
	固形・液体・ガス燃料及び関連製品卸売業		道路貨物運送業		専門店によるその他新品小売業	
インパクトカテゴリー	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
社会	水					
	食糧					
	住居	◆				
	健康・衛生				◆◆	
	教育					
	雇用	◆	◆	◆	◆	◆
	エネルギー					
	移動手段	◆		◆		
	情報					
	文化・伝統					
	人格と人の安全保障					
	正義・公正					
	強固な精度・平和・安定					
環境	水(質)		◆			
	大気		◆		◆◆	
	土壌		◆		◆◆	
	生物多様性と生態系サービス		◆		◆◆	
	資源効率・安全性				◆◆	
	気候		◆		◆◆	
	廃棄物		◆		◆	◆
経済	包括的で健全な経済	◆		◆	◆	
	経済収束					

当社のエネルギー事業部における主要な業種について、バリューチェーン分析から、国際産業標準分類に則り、「道路貨物運送業（4923）」「固形・液体・ガス燃料及び関連製品卸売業（4661）」「7専門店によるその他新品小売業（4773）」を適用した。

インパクトマッピングにおいて主力事業にポジティブな影響があるカテゴリーは「住居」「雇用」「移動手段」「包括的で健全な経済」が挙げられた。ネガティブな影響があるカテゴリーで特に影響が大きいと考えられるインパクトカテゴリーは「健康・衛生」「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」「資源効率・安全性」「気候」が挙げられた。一定のネガティブな影響があると考えられるインパクトカテゴリーは、「雇用」「水」「廃棄物」が挙げられた。このうち当社事業と関連性の高いカテゴリーを中心に検討する。

地域の燃料販売店から灯油の配送を引き受ける共同配送により、車両の運行頻度を抑制することで配送効率を高め、燃料消費の削減、温室効果ガス発生の低減している。また輸送用タンクローリーの車両入替え発生時には順次低公害車を導入しており、「健康・衛生」「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」「資源効率・安全性」「気候」のネガティブインパクトの抑制に貢献している。

当社の事業活動においては、県内4か所の営業所から地域顧客へ、24時間注文対応、翌日配送により灯油を安定供給しており、サービスの付加価値の提供により、「住居」「包括的で健全な経済」についてポジティブインパクトの増大に貢献している。

「雇用面」についてはP.13に記載の通り。

6. インパクトの特定

■ 物流事業部

国際産業標準分類	川上の事業		当社の事業			
	【5210】 倉庫・保管業		【5224】 貨物運送取扱業		【4923】 道路貨物運送業	
	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
インパクトカテゴリー						
社会	水					
	食糧					
	住居					
	健康・衛生					◆◆
	教育					
	雇用	◆	◆	◆	◆	◆
	エネルギー					
	移動手段					◆
	情報					
	文化・伝統					
	人格と人の安全保障					
	正義・公正					
環境	強固な精度・平和・安定					
	水(質)					
	大気		◆			◆◆
	土壌					◆◆
	生物多様性と生態系サービス					◆◆
	資源効率・安全性					◆◆
経済	気候		◆			◆◆
	廃棄物				◆	◆
	包括的で健全な経済	◆		◆		◆
	経済収束					

当社の物流事業部における主要な業種について、バリューチェーン分析から、国際産業標準分類に則り、「倉庫・保管業（5210）」「貨物運送取扱業（5224）」「道路貨物運送業（4923）」を適用した。

インパクトマッピングにおいて主力事業にポジティブな影響があるカテゴリーは「雇用」「移動手段」「包括的で健全な経済」が挙げられた。ネガティブな影響があるカテゴリーで特に影響が大きいと考えられるインパクトカテゴリーは「健康・衛生」「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」「資源効率・安全性」「気候」が挙げられた。一定のネガティブな影響があると考えられるインパクトカテゴリーは、「雇用」「廃棄物」が挙げられた。このうち当社事業と関連性の高いカテゴリーを中心に検討する。

食料品出荷作業を、安心・正確・迅速・ローコストの面で高いレベルで実現し、配送ネットワークを生かし富山県内各地の小売店舗に多種多様な商品を効率的に届けている。納入先である小売店舗では、検品の簡略化、荷受作業・商品補充作業の軽減、効率的な納品によって車両による配送頻度の低減を実現しており、「移動手段」「包括的な健全な経済」のポジティブインパクトを創出している。また車両入替え発生時には、順次低公害車を導入していることより、「健康・衛生」「水（質）」「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」「資源効率・安全性」「気候」のネガティブインパクトの抑制に努めている。

また、SDGs宣言の中で、多様性を認め合える会社を掲げ、「一般事業主行動計画」に基づく子育てをしている従業員の職業生活と家庭生活との両立支援や、高齢者の延長再雇用により、「雇用」についてポジティブインパクトの増大に貢献している。

6. インパクトの特定

■ 建設事業部

国際産業標準分類	川上/当社の事業 【4100】 建築工事業		当社の事業 【8121】 建物一般清掃業	
	Positive	Negative	Positive	Negative
インパクトカテゴリー				
社会	水			
	食糧			
	住居	◆◆		
	健康・衛生	◆	◆	◆
	教育			
	雇用	◆	◆	◆
	エネルギー	◆	◆	
	移動手段			
	情報			
	文化・伝統		◆	◆
	人格と人の安全保障		◆	
	正義・公正			
強固な精度・平和・安定				
環境	水(質)		◆	
	大気		◆	
	土壌		◆	
	生物多様性と生態系サービス		◆	
	資源効率・安全性		◆	
	気候		◆◆	
経済	廃棄物		◆◆	◆
	包括的で健全な経済	◆		
	経済収束	◆		

当社の企画開発事業部における主要な業種について、バリューチェーン分析から、国際産業標準分類に則り、「建築工事業（4100）」「建築材料・金物類及び配管・暖房器具卸売業（4663）」「建物一般清掃業（8121）」を適用した。

インパクトマッピングにおいて特に影響が大きいと考えられるインパクトカテゴリーは、ポジティブでは「住居」、ネガティブでは「気候」「廃棄物」が挙げられた。一定の影響があると考えられるインパクトカテゴリーは、ポジティブでは、「健康・衛生」「雇用」「エネルギー」「文化・伝統」「包括的で健全な経済」「経済収束」、ネガティブでは、「健康・衛生」「雇用」「エネルギー」「文化・伝統」「人格と人の安全保障」「水（質）」「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」「資源効率・安全性」が挙げられた。このうち当社事業と関連性の高いカテゴリーを中心に検討する。

当社の建設事業部における住宅事業では、新築のみならず、リビングや水まわりのリフォーム、外壁工事、塗装工事、エクステリア工事等、住宅に関する一切を請け負い、経営理念で掲げる「お客様の多種多様なニーズにお応えする」ことを実現し、「住居」「健康・衛生」に関するポジティブインパクトの増大に貢献している。

家事代行・ハウスクリーニング事業では、プロフェッショナルな技術の提供により、衛生的で快適な住空間の提供を実現している。また主婦の時間の創出、仕事と家庭の両立を支援し、主婦の心の支えとなることを目指して事業活動を行うことで、「健康・衛生」について、ポジティブインパクトの増大に貢献している。

新築住宅では、環境に配慮した協力業者に発注、住宅施工をすることで、環境面のネガティブインパクトの抑制に努めている。

「雇用面」についてはP.13に記載の通り。

6. インパクトの特定

(2) インパクトカテゴリーに対応するSDGsゴール

当社の売上高は全て日本における事業であり、日本のSDGsダッシュボードから当社のインパクトとの関係性について確認する。今回特定したインパクトと関連の高いSDGsのゴールは下記となる。



(3) 日本におけるインパクトニーズの確認

持続可能な開発ソリューションネットワーク（SDSN）に掲載されている日本のダッシュボードによると、大きな課題が残る項目が「赤色」、重要な課題が残る項目が「橙色」、課題が残るのが「黄色」、目標達成が「緑色」となる。

今回特定したインパクトと対応するSDGsのゴール7項目のうち、3項目が大きな課題が残る項目、2項目が重要な課題が残る項目、2項目が課題が残る項目である。日本に課題が残る項目が7項目中7項目該当していることから、日本における当社のインパクトは重要度が高いと判断する。

日本

経済協力機構加盟国



戻る 概要 指標 ファクトシート 政策への取り組み



ダッシュボード: ■ 大きな課題が残る ■ 重要な課題が残る ■ 課題が残る ■ 目標達成 ■ 情報がない
動向: ↓ 減少 → 停滞 ↗ 緩やかに改善 ↑ SDGsの達成を順調に進めているまたは維持している ● トレンド情報は利用できない

(出典：SDGsダッシュボード)

6. インパクトの特定

(4) 富山県の政策・戦略の確認 ～富山未来創生戦略との確認～

富山県は、約4,248km²の広さを有し、医薬品や機械、電子部品等を中心としたものづくり産業が盛んな日本海側有数の中核都市として発展してきた。水深1,000mの「海の幸の宝庫」富山湾から3,000m級の北アルプス立山連峰まで、自然豊かな多様な地勢を誇り、広大な森林面積や全国有数の水力資源、地熱資源に恵まれ、再生可能エネルギーのポテンシャル（潜在可能性）が高いことも特徴である。

人口減少、少子・超高齢社会が進行する中、このような地勢を背景として、富山県では本県の自然、文化、産業など各地域の特色、強みを活かした持続可能で活力ある未来を想像するため、平成27年10月から「とやま未来創生戦略」を、令和2年度から「第二期とやま未来創生戦略」を策定した。

第二期とやま未来創生戦略は、基本目標1. 結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備、基本目標2. 産業振興、若者の雇用創出、観光振興、県内への移住促進、基本目標3. 若者・女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上、基本目標4. 活力のあるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくりを掲げている。

基本目標3において、富山県では若者や女性が輝いて働ける職場づくりを目指しており、当社としては、「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画を策定し、女性が活躍しやすい環境作りを推進している。また、当社として定年後の延長再雇用の促進により、富山県の目指す、高齢者などが能力を発揮して活躍できる社会の実現に寄与していると評価できる。

基本目標4では、活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくりを掲げており、当社が製造・販売する非常食・保存食として長期保存可能な「パンだ缶」の生産拡大により、富山県の目指す災害に強いまちづくり、持続可能で安心して暮らせる地域の環境づくりに寄与する、大きな役割を担っているといえる。

基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	基本目標 4
結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備 ① 結婚から子育てまで切れ目のない支援による少子化対策の推進 (ア) 結婚・妊娠・出産支援 ○結婚を希望する男女の出会いの場の提供 ○ライフプラン教育の充実 ○若者・女性を中心とした移住・UJターンの促進 ○妊娠、出産、健やかな子どもの成長のための環境整備 (イ) 家庭・地域における子育て支援 ○多様な保育・子育て支援サービスの充実 ○子育て支援人材の育成 ○子育て家庭の経済的負担の軽減 (ウ) 職場における子育て支援 ○仕事と子育ての両立支援に向けた職場環境の整備促進 ② 働き方改革を通じたゆとりある生活の実現による少子化対策の推進 (ア) 長時間労働の是正や専業主婦型働き方の推進など働き方改革の推進 (イ) 男性の家事・育児参画の促進	産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進 ① 産業・地域経済の活性化 (ア) 富山県の強みを活かした成長産業の育成 (イ) 中小・小規模企業の振興 (ウ) 企業立地等の促進 (エ) 農林水産業の振興 (オ) 環境・エネルギー産業の育成 ② 若者や女性が働きと暮らしを暮らせる魅力ある地域づくり (ア) 若者・女性の就業支援・県内定着の促進 (イ) 高等教育機関の魅力向上 (ウ) 地域の魅力創生 ③ 観光の振興 (ア) 選ばれ続ける観光地づくり (イ) 富山のブランドカアップ ④ 移住・定住の環境づくり、応援人口の創出・拡大 (ア) 移住・定住の環境づくり (イ) 応援人口の創出・拡大 (ウ) 多様な形態を通じた地域企業への人材の展開・還元につながる取組み支援	若者・女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上 ① 若者や女性が輝いて働ける環境づくり (ア) 若者がチャレンジし活躍できる環境づくり (イ) 様々な分野で活躍できる女性人材育成 (ウ) 女性の再就職支援 ② 高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現 (ア) 元気な高齢者が活躍するための支援 (イ) 誰もがいきいきと働き活躍できる場の創出 ③ 外国人材活躍の促進と多文化共生の地域づくり (ア) 外国人材活躍の促進 (イ) 多文化共生の地域づくり ④ 多様な人材の確保・育成と労働生産性の向上 (ア) 多様な人材の確保 (イ) ものづくり分野や観光分野などでの人材育成 (ウ) 働き方改革を通じた労働生産性の向上 (エ) 産業の高度化・高付加価値化の支援を通じた労働生産性の向上	活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり ① 交通ネットワーク整備と活力あるまちづくり (ア) 陸・海・空の交通基盤整備 (イ) 快適で活力ある魅力的なまちづくり ② 人生100年時代を見据えた人づくり (ア) 健康寿命の延伸 (イ) 医療や福祉の充実 (ウ) 教育力の向上 (エ) 未来を拓く人材育成 (オ) リカレント教育の推進 (カ) 生涯にわたる学びの推進 (キ) 「心の元気」を醸成する文化の振興 ③ 持続可能で安心して暮らせる地域の環境づくり (ア) 豊かで快適な環境づくり (イ) 安全・安心の確保 ④ 豊かで魅力ある中山間地域の実現 (ア) 地域コミュニティの活性化 (イ) 地域経済の活性化 (ウ) 住民生活に必要な不可欠なサービスの確保

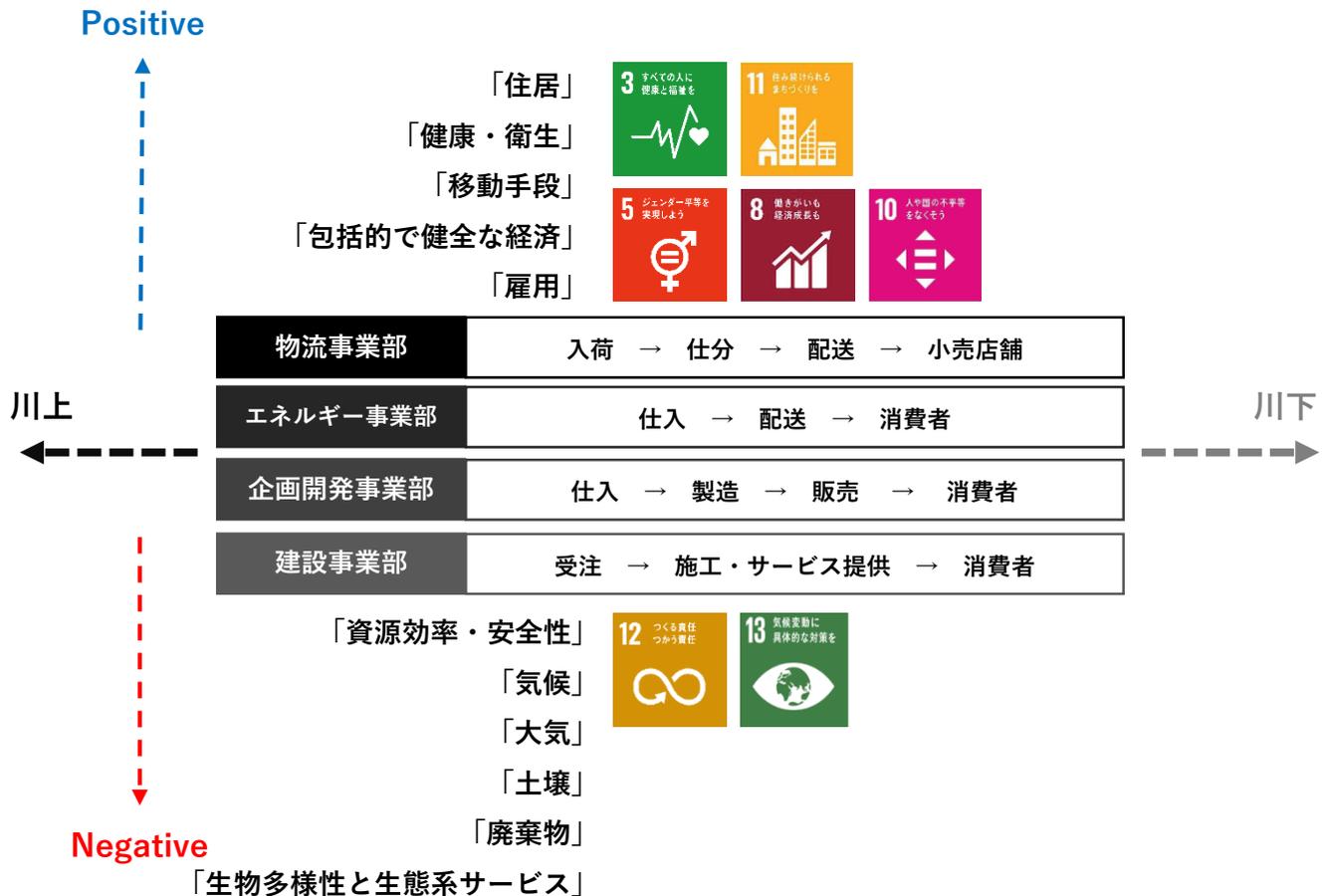
〔出典：富山県 未来創生戦略〕

6. インパクトの特定

(5) インパクトの特定

当社のバリューチェーン分析、インパクトマッピング、日本におけるニーズや富山県の未来創生戦略等を踏まえて当社と特に関連性の高いインパクトを整理する。

<図表：バリューチェーンとインパクト>



以上を踏まえ、当社のインパクトを下記のように特定した。

- 地域に必要とされる安心・安全な災害時の備え
- 環境負荷低減に向けた取り組みの強化
- 多様性を認め合える職場環境の提供

6. インパクトの特定

(6) 特定したインパクトと富山第一銀行との方向性の確認

特定したインパクトと富山第一銀行のサステナビリティ方針と方向性が同じであることを確認する。
今回特定したインパクトは「**地域に必要とされる安心・安全な災害時の備え**」「**環境負荷低減に向けた取り組みの強化**」「**多様性を認め合える職場環境の提供**」である。

富山第一銀行では、サステナビリティ方針のなかで、「1.地域経済の持続的な成長」「2.地域社会の持続的な発展」「3.環境保全」「4.健全な企業経営」の4点をサステナビリティを巡るマテリアリティ（重点課題）としている。

「**地域に必要とされる安心・安全な災害時の備え**」では「1.地域経済の持続的な成長」「2.地域社会の持続的な発展」という観点で、「**環境負荷低減に向けた取り組みの強化**」では「3.環境保全」の観点で、「**多様性を認め合える職場環境の提供**」では、「4.健全な企業経営」の観点で方向性が一致する。

以上より、本ポジティブ・インパクト・ファイナンスに取り組むことで、環境問題や地域社会・経済を取り巻く課題に対して持続可能な社会の実現に貢献し得る資金の提供が可能となり、本ファイナンスを通じてSDGs達成に向けた取り組みの支援を目指す。

7. KPIの設定

● 地域に必要とされる、安心・安全な災害時の備え

- 当社の商品である、長期保存可能な「パンだ缶」の生産・供給拡大に努め、おいしさにもこだわった非常食・保存食を災害時の備えとして提供する。

項目	内容
インパクトの種類	社会面におけるポジティブインパクトの拡大
インパクトカテゴリー	「食糧」「健康・衛生」
対応方針	非常食・保存食としての「パンだ缶」供給拡大による災害時の備えの促進
KPI	「パンだ缶」の販売数量 前年比+10.0%（2023年～2030年まで毎年）

7. KPIの設定

● 環境負荷低減に向けた取り組みの強化

- 当社の輸送活動における車両について低公害車の導入促進、GHG排出量の計測・削減により、全社をあげて環境負荷低減の徹底に努めていく。

項目	内容
インパクトの種類	環境面におけるネガティブインパクトの抑制
インパクトカテゴリー	「大気」「土壌」「生物多様性と生態系サービス」「資源効率・安全性」「気候」
対応方針	低公害車の導入により、環境に配慮した運輸への取り組みを実施する GHG排出量の把握および削減に向けた取り組みの強化
KPI	低公害車の導入率 2030年までに100%（2023年6月時点：47%） GHG排出量の計測開始 2030年に2023年対比で14%削減

7. KPIの設定

● 多様性を認め合える職場環境の提供

- 全従業員がいきいきと働き続けられる職場環境を作り上げるにより、ダイバーシティへの対応、ワークライフバランスの充実に資する取り組みを一層強化していく。

項目	内容
インパクトの種類	社会面におけるポジティブインパクトの拡大
インパクトカテゴリー	「雇用」
対応方針	多様な従業員が働きやすいと感じる職場環境の構築
KPI	女性社員比率 2030年までに30%以上（2023年6月時点の女性社員比率：20%） 女性の役員比率 2030年までに50%以上（2023年6月時点：33%） 60歳定年時の再雇用率 2030年まで毎年100%（2015年～2022年累計実績：95%）

8. 管理体制とモニタリング

(1) インパクトの管理体制

当社では、本ポジティブインパクトファイナンスに取り組むにあたり、愛宕昌晴様が陣頭指揮を執り、社内の業務や諸活動等を棚卸し、事業活動とインパクトレーダーやSDGsとの関連性、KPIの設定について検討を重ねた。

本ポジティブインパクトファイナンス実行後においても、管理責任者である江尻春弘様の指揮のもと、管理部が中心となって、KPIの達成に向け、課題の抽出、対策の検討、施策の実行を行なう。

最高責任者	代表取締役 前田保男 専務取締役 愛宕昌晴
管理責任者	取締役 江尻春弘
管理部署	管理部

(2) モニタリング方法

本ポジティブインパクトファイナンス設定したKPIの達成及び進捗状況については、富山第一銀行と当社とで定期的に面談の場を設け、共有する。本面談は少なくとも年1回実施するほか、日頃の情報交換や営業活動の場等を通じて実施する。

富山第一銀行からは、KPI達成に必要な資金およびその他ノウハウの提供あるいは富山第一銀行の持つネットワークから外部資源とマッチングすることで、KPI達成をサポートする。

モニタリング期間中に達成したKPIに関しては、達成後もその水準を維持していることを確認する。なお、経営環境の変化などにより、KPIを変更する必要がある場合は、富山第一銀行と当社が協議の上、再設定を検討する。

注意事項・免責事項

1. 本評価書は、富山第一銀行が株式会社フェイスから提供された情報や独自に収集した情報に基づく現時点での計画又は状況に対する評価で、将来におけるポジティブな成果を保証するものではありません。
2. 富山第一銀行は、本評価書を利用したことにより発生するいかなる費用または損害について、一切責任を負いません。

● 本件に関するお問い合わせ先

株式会社富山第一銀行

法人事業部 コンサルティングチーム

〒930-8630

富山市西町5番1号（TOYAMAキラリ7F）

TEL (076) 461-3871